



# Open Campus

2025  
6.14 Sat 7.26 Sat 8.3 Sun 10.25 Sat 3.22 Sun

学園祭と同時開催

募集科 専門課程：生産技術科／電気エネルギー制御科／電子情報技術科

学校概要紹介、入試情報説明、施設見学、体験授業など実施します。  
日程・お申込み方法など、詳しくは当校ホームページをご覧ください。



〒937-0856 富山県魚津市川縁1289-1  
学務課 TEL.0765-24-2205

附属校 新潟職業能力開発短期大学校(2年制)

〒957-0017 新潟県新潟市新富町1-7-21

TEL. 0254-22-1781 (学務援助課)

募集科 生産技術科 電気エネルギー制御科  
電子情報技術科 住居環境科

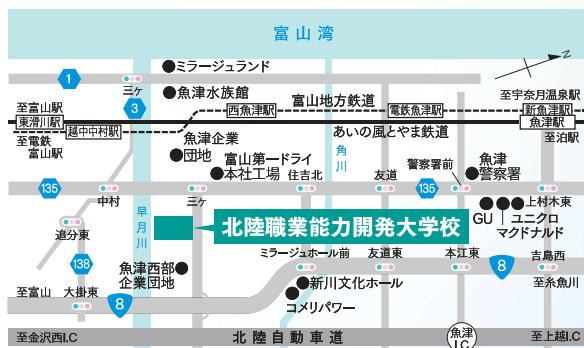
石川職業能力開発短期大学校(2年制)  
〒927-0024 石川県鳳珠郡穴水町由比ヶ丘いの45-1

TEL. 0768-52-1323 (学務援助課)

募集科 生産技術科 電子情報技術科



<https://www3.jeed.go.jp/toyama/college/>  
北陸能開大



富山地方鉄道 「西魚津駅」下車徒歩約20分  
あいの風とやま鉄道 「東滑川駅」下車徒歩約25分  
あいの風とやま鉄道 「魚津駅」下車 魚津市民バス利用  
「中島ルート」乗車約20分「北陸能開大前」下車



Instagram

オープンキャンパス  
ストリーズ

YouTube

# 北陸能開大

Guide Book 2026



ものづくりが  
君の未来を約束します



## 大学校理念

College Philosophy

# INDEX



|               |    |                    |    |
|---------------|----|--------------------|----|
| 5つの強み         | 02 | 就職支援・就職実績          | 21 |
| 大学校教育システム     | 03 | 年間イベント(キャンパスカレンダー) | 23 |
| 学科紹介 生産技術科    | 05 | キャンパスマップ           | 25 |
| 生産機械システム技術科   | 07 | 学生の1日              | 27 |
| 電気エネルギー制御科    | 09 | 授業料等・融資制度          | 29 |
| 生産電気システム技術科   | 11 | 早月寮                | 30 |
| 電子情報技術科       | 13 | 全国大会等の実績           | 31 |
| 生産電子情報システム技術科 | 15 | よくある質問             | 32 |
| 生産ロボットシステムコース | 17 | 入試情報               | 33 |
| 開発課題          | 19 | 出身校一覧              | 34 |

# 北陸能開大の5つの強み

The Five Strengths of HOKURIKU NOKAIDAI

## 01 企業で使用されている最新鋭機器を用いた実験・実習とカリキュラム

実験・実習はカリキュラム全体の約65%を占めており、座学で学んだことを実験・実習で確認することで知識や技能・技術が定着します。また、実験・実習で使用する機器や設備は企業で使用されている最新のものを導入しています。

カリキュラムの約65%が実験・実習



## 02 充実した指導が受けられる少人数教育

当校は1クラスあたりの学生が20人～30人程度と少人数制の教育体制を整えています。これにより学生一人ひとりの授業に対する問題の解決や可能性を引き出し、丁寧なサポートを行います。

1指導員あたりの学生数が10～12名



## 03 各種資格取得や競技会参加への充実したサポート体制

当校の学生は、技能検定や各種国家資格の取得にチャレンジしています。また、「ものづくり競技大会」や「コンテスト」にも積極的に出場しており、日々ものづくり技能・技術の向上に研鑽しています。

各専門分野で多数の実績



## 04 きめ細かな就職指導と高い就職満足度

就職支援アドバイザーによる専門的な指導など、職員が一丸となり、学生一人ひとりに向き合いながら「未来づくり」をサポート。企業からの期待も大きく、求人も多数いただき、就職率は15年連続100%を達成しています。

就職率15年連続100%（～2024年3月修了生まで）



## 05 学費の負担が少なくキャンパスライフを満喫

各専門分野で、企業が求める人材を育成するためのカリキュラムを負担の少ない学費で学べます。また、経済的に困難な学生には授業料減免制度や授業料の分納・延納制度が用意されています。

初年度は年間で60万円ほど



# 大学校教育システム

Education System

北陸能開大は

「企業が求める高度なものづくりを支える人材」を  
育成しています。

## 1 Step Up

### 入 校

専門課程

進 学



#### 深い知識と技術を兼ね備えた実践技能者

高等学校卒業者等を対象に、基礎的な技能・技術から専門分野に必要な高度な技能・技術までを体系的に習得します。1年次ではものづくりの基礎を習得し、2年次には学んだ内容を活かして総合制作を行います。総合制作は2年間のまとめとして、学生自ら設計・制作を行う実習です。

機械系

生産技術科

電気系

電気エネルギー制御科

電子情報系

電子情報技術科

1年次

基礎・基本の  
徹底習得

2年次

総合制作実習



専門課程修了後、応用課程へ進学することができます。

応用課程へ進学するには、入校試験を受験し、  
合格する必要があります。

就 職

# 3 Step Up

## 就職



就職

# 2 Step Up

## 進学

### 応用課程

製品開発や生産工程を構築できる  
生産現場のリーダー

専門課程修了者、または同等の知識と技能を有する方を対象に、高度な技能・技術や企画・開発力などを習得します。3年次では専攻した理論、技能・技術を深化させ、ワーキンググループ方式で実習に取り組み、4年次には4年間の集大成として、プロジェクトチームで企画・開発を行う開発課題に取り組みます。

機械系

生産機械システム技術科

電気系

生産電気システム技術科

電子情報系

生産電子情報システム技術科

3年次

標準課題実習

4年次

開発課題実習

or

## 進学

大学院への進学が可能

<進学実績>

富山大学大学院

# 生産技術科

Department of Production Technology

変革が進む生産現場に対応できるエンジニアへ



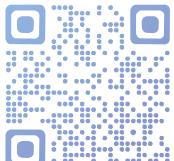
生産技術科では、ものづくりに必要不可欠な設計・加工・測定を3本柱として、その知識と技能・技術を学びます。

当科の学習環境は、アナログから、最新鋭のデジタル機器まで幅広く整備されているため、現在のデジタル社会において、日々進化・変革するモノづくり業界にも柔軟に対応できます。

様々な生産現場において、即戦力として活躍できるエンジニアの育成を目指しています。

| 主要教科 | 教 科  | 実験・実習   | 主要な実験・実習設備  |
|------|--|---|---|
| 基 础  | 工業力学、材料力学、工業材料<br>基礎製図、機械数学<br>電気工学概論<br>コンピュータ基礎<br>機械制御、品質管理<br>安全衛生工学 | 基礎工学実験<br>機械工学実験<br>電気電子工学実験<br>情報処理実習  | 3次元CAD/CAM/CAEシステム<br>汎用工作機械、マシニングセンタ<br>ターニングセンタ、ワイヤ放電加工機<br>レーザー加工機、プレスブレーキ<br>シャーリングマシン、材料強度試験機<br>硬さ試験機、表面粗さ試験機<br>金属顕微鏡、画像寸法測定器、3次元測定機<br>切削動力計、ハイスピードカメラ<br>サーモグラフィー、平面研削盤<br>振動計測器 |
| 専 攻  | メカニズム<br>機械製図、機械要素設計<br>機械加工、機械工作<br>数値制御、精密測定<br>シーケンス制御<br>油圧空圧制御      | CAD実習、CAD/CAM実習<br>機械加工実習、機械工作実習<br>機械加工実験<br>数値制御加工実習<br>測定実習、シーケンス制御実習<br>機械製作実習、総合制作実習 | <b>主な資格取得例</b><br>技能検定: 普通旋盤2級・3級<br>技能検定: 機械製図CAD2級<br>技能検定: 機械検査2級・3級<br>技能検定: 数値制御旋盤2級・3級<br>技能検定: マシニングセンタ作業2級・3級<br>危険物取扱者(乙三類、乙四類、乙五類)、QC検定   |

YouTube



## 目指せる職種

生産設備製造、金属材料製造、金属加工、機械部品加工、機械整備・修理、機械検査  
プラント・設備保全、営業技術者 等

## 学年ごとの目標

1年

ものづくりに必要不可欠な設計・加工・測定の基礎となる知識・技能・技術を習得し、自分で機械部品が加工できるようになることを目指します。

2年

コンピュータを活用した加工技術について習得します。また、習得した技術を元に、グループで機械装置を設計・製作し、更なる能力の向上を目指します。

## 授業・実習



CAD 実習

機械部品を加工するためには、図面が必要となります。この図面を作成するツールとしてCADがあります。当該授業では、CADを用いた図面作成、3次元モデル作成、アセンブリの手法について習得します。



数値制御加工実習

マシニングセンタ(キタムラ機械(株):MyCenter-4XIF)を用いて、課題作成を行います。課題作成を通じて、NCプログラミング技術、工作機械の段取り・操作方法を習得します。当該授業では、NC旋盤、ワイヤカット放電加工機、レーザー加工機についても、同様の内容を習得します。



機械製作実習

図面を元に装置に組み込まれている部品の加工を行い、これらの部品を組み立て、正しく動作するかを検証します。写真は、装置の動作確認をしているところです。また、1年次には、ここで必要となる部品図を作成します。

## 成果物



2年次の総合制作実習で製作したプラモデルとその金型です。実習では、4人で1組のグループになり、プラモデルの設計、金型の設計・製作・評価とプラモデルの成形までを行いました。

日々、スキルアップ!

生産技術科 1年  
中島 謙太



私は県内工業高校出身です。モノづくりの技能や技術、知識等を将来、伝えることができるようになることを夢見て、学校生活を過ごしています。当校を選んだ決め手は、オープンキャンパスで、明るい雰囲気の中でより専門的な授業を受けられることが分かり、私の希望とマッチしていると感じたことです。実際の学生生活では、実習・実験が多く、自身の技能・技術を大きく向上させることができ、モノづくりに関することをたくさん学ぶことができます。



興味・関心を未来につなげよう!

職業能力開発講師  
境野 千博

私たちの生活は、自動車やスマートフォンなど、数多くの工業製品に支えられています。それらを製造するために、機械が使われています。当科では、学科・実習・実験を通して機械分野に関する基礎を学び、「ものづくり」に必要とされる設計・加工・組立・制御についての技能技術を習得することができます。便利で使いやすいものを生み出すことが「ものづくり」の楽しさです。

私たちと一緒に生産現場を支えるエンジニアを目指して頑張りましょう!

深い知識と確かな技術を身につける

# 生産機械システム技術科

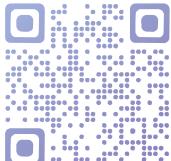
Department of Production Mechanical Systems Technology



機械設計、機械加工、制御システムおよび検査の基礎技術・技能と3次元CAD/CAM、CAE等のデジタルツールを有機的に連携させてものづくりを実践します。そして、製品の企画・開発および生産システムの構築・運用・維持・改善等に対応できる高度な実践技能者の育成、ならびに多様化した生産現場で活躍できる人材の育成を目指しています。

| 主要教科 | 教 科  | 主要な実験・実習設備   |
|------|--|--|
| 専攻学科 | 工業技術英語、生産管理、品質管理<br>経営管理、創造的開発技法、製品材料設計<br>精密機器設計、自動化機器、自動化機器設計<br>計測制御、生産自動化システム<br>ロボット機器    | CAD/CAM/CAE システム<br>半自動フライス盤、半自動旋盤<br>高速・高能率マシニング<br>5軸加工機、3次元プリンタ<br>高精度ワイヤ放電加工機  |
| 専攻実技 | 電気・電子機器実習、情報機器実習<br>CAD・CAM 応用実習、CAE 実習<br>精密加工応用実習、計測制御応用実習<br>自動化機器応用実習、生産自動化システム実習、ロボット機器実習 | 主な資格取得例<br>産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育   |
| 応用実技 | 精密機器設計製作課題実習<br>自動化機器設計製作課題実習<br>自動化システム運用構築課題実習<br>ロボットシステム運用構築実習                             | 目指せる職種<br>機械設計技術者<br>自動機設計技術者<br>装置設計技術者<br>工場生産ライン設計技術者<br>機械加工技術者<br>生産設備保全技術者 等 |

YouTube



## 学年ごとの目標

### 1年(3年次)

機械加工や機械制御などの機械分野のものづくりに必要な専門的技術・技能を習得し、それらを応用し複合化できるようにします。

### 2年(4年次)

専門分野の深化を図るとともに、自らの手で実際に装置の構想・設計・製作・評価といった一連のものづくりの流れを実践することで習得します。

## 授業・実習



CAD・CAM 応用実習

課題仕様を満足する製品設計を行うために、必要な機能を分析します。その機能を実現する機構・構造をポンチ絵として描く構想設計ののち、2次元CADや3次元CADを活用し計画図や部品図を作成します。



精密加工応用実習

製品の形状、寸法、材質、公差、表面性状などの設計情報に基づき、適切な加工方法や加工設備を選択するとともに、マシニングセンタや5軸加工機など各種工作機械による加工技術を学びます。



ロボット機器実習

製造業では、産業用ロボットを導入して生産設備等の自動化を図ることが一般的になってきています。当科でも協働ロボットを導入しています。産業用ロボットの教示等・検査等の業務に係る特別教育を修了するとともに、産業用ロボットを活用した生産システムの構築も学びます。



ランダムに供給される3種類のワークを種類ごとに分別・収納する「空気圧FAシステム」です。空気圧回路技術やPLCによるシーケンス制御技術を活用した自動化ライン設計を行います。

## 成果物

新しいことにとことん挑戦!

生産機械システム技術科 1年  
及川 雄生



私は総合学科の高校を卒業後、専門課程の生産技術科に入校し応用課程の生産機械システム技術科へ進学しました。応用課程では精密加工応用実習や標準課題実習などといった科目がスタートします。ここではグループワークが中心となってくるので、主体性やリーダーシップが自然と身に付きます。また、他科との交流も増えてくるので、これまで授業では触れてこなかった知識や経験を積むことができ、日々スキルアップを実感できます。専門課程で身に付けた知識などを活かしてより実践的なものづくりを経験したい方は、ぜひ応用課程への進学をお勧めします。



技術・技能を高めよう

職業能力開発講師  
角 有平

当科は、生産技術科を修了した学生が進学する科です。ここでは、機械設計・機械加工・機械制御分野の専門技術・技能に加え、グループワークで仕事をする能力(対人関係能力)が求められます。自分たちの力で主体的に課題に取り組む中で、これらを実践していきます。ぜひ生産技術科で基礎技術・技能をしっかりと身に付けてください。そして当科で、生産現場をリードできる力を持った機械技術者になることを目指しましょう。

# 電気エネルギー制御科

Department of Electrical Systems and Energy Control Technology

電気技術エンジニアを目指して



電気エネルギー制御科では、製造業における産業用ロボットを活用した自動化、および工場やオフィスビルの電気設備に関する施工・保守・管理に必要な知識や技能を学びます。また、今後ますます重要視されるであろう省電力化技術や再生可能エネルギー（太陽光発電や風力発電など）を活用した、複合分散型発電システムの設備設計の知識や技術などを持っているエンジニアの育成を目指しています。

| 主要教科 | 教 科  | 実験・実習  |
|------|--|--|
| 基 础  | 電気回路、電磁気学<br>コンピュータ工学<br>電子回路工学<br>制御工学、品質管理<br>安全衛生工学   | 電気工学基礎実験<br>電子工学基礎実験<br>電子回路基礎実験<br>情報工学基礎実習   |
| 専 攻  | 電気・電子計測<br>シーケンス制御<br>センサ工学<br>電気機器工学<br>電力管理<br>電気エネルギー概論<br>環境エネルギー工学<br>自動制御<br>制御プログラミング<br>機械工学概論 | CAD実習<br>電気・電子計測実習<br>シーケンス制御実習<br>制御盤製作実習<br>FAシステム実習<br>電気機器実験<br>電力管理実習<br>電気設備施工実習<br>環境エネルギー実験<br>制御プログラミング実習<br>機械工作実習 |

#### 主要な実験・実習設備

産業用ロボット実習装置  
ラインオペレーション実習装置  
太陽光発電実験装置  
風力発電実験装置  
再生エネルギー実験装置

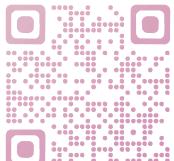
#### 主な資格取得例

第二種電気工事士  
第一種電気工事士  
技能検定：シーケンス制御作業 2 級

#### 目指せる職種

電気設備設計、電気制御設計  
ロボット装置の開発・設計・製造  
工場自動化装置の開発・設計・製造  
生産設備の保守・保全 等

YouTube



## 学年ごとの目標

1年

電気系の各分野に対する興味や関心を持ち、分からぬことを見つけ、分からぬことを人に相談する、自分で調べてみる姿勢を身につけます。

2年

電気系の基本的な技術を元に、初めて触る機器等に対してどのようにして使用するのか、どのような目的の機器なのか想像できる力を身につけます。

## 授業・実習



シーケンス制御実習

シーケンス制御に必要な配線やプログラミングを実際に様々な機器を動かしながらシーケンス制御の基礎を学んでいきます。



FAシステム実習

これまでの実験・実習等で積み上げたシーケンス制御の知識を生かし、自動制御プログラミングを作成します。



制御盤製作実習

電気配線されたものは、安全性やメンテナンス性を考慮し基本的に盤に納めています。どのように配置し配線をすれば綺麗に見えるのかを考えながら配線方法について学びます。



## 成果物

2年次の総合制作実習でPLCを用いたプライズゲーム機の製作を行いました。回転する台の上からタイミングを見計らって、ボタンを押すことでカプセルを落とし、当たりの穴に入れることができたら、カプセルを獲得することができるゲーム機となっています。



日々精進!

電気エネルギー制御科 2年  
堂垂 純介

私は普通科高校出身で、最初は漠然と工業系に進みたいと考えていましたが、北陸能開大のオープンキャンパスに参加して、シーケンスの体験授業が楽しかったことと、電気系に将来性があると説明されたことを魅力的に感じて当大学校への進学を決めました。電気エネルギー制御科での実習では、正直分からないことだらけで難しいと最初は感じてしまいますが、先生方や周りのクラスメイトが助けてくれるので、できた時の達成感と一緒に味わえることが楽しいです。



電気で未来を明るく照らそう!

職業能力開発講師  
森本 稔

現在私たちの生活は電気が無いと成り立たず、生活だけでなく電気得意とする自動化技術で製造業を支えています。一方で、電気エネルギーを使うにあたり、エネルギーの効率的な利用や環境問題への対応が求められています。

電気エネルギー制御科では、電気の基本から自動化の技術を学び、設計、保全ができるようになります。再生可能エネルギーの知識や技術を用いて省電力化の技術を身につけていきます。

# 生産電気システム技術科

Department of Production Electrical Systems Technology

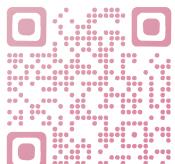
自動化社会のリーダーを目指せ！



生産電気システム技術科では、パワーエレクトロニクス技術と産業用ロボットを含めた自動化システム技術という2つの柱を通して、電動機制御をする技術や工場自動化技術などを習得します。また、自然エネルギーを利用した省エネルギー化や発電及び蓄電を行うための知識を習得します。これらの技術を活用した製品開発を行うためのグループワークを通して、生産現場のリーダーとなる実践技能者の育成を目指します。

| 主要教科    | 教 科  | 主要な実験・実習設備  |
|---------|--|---|
| 専 攻 学 科 | 品質管理、生産管理、経営管理、工業法規<br>創造的開発技法<br>パワーエレクトロニクス<br>新エネルギー技術<br>自動計測、ロボット機器                                       | 制御盤組み立て実習装置<br>自動計測実習装置<br>電子回路設計CAD<br>基板加工機<br>電動力応用実習装置<br>発電電力制御システム製作実習装置<br>産業用ロボット実習装置   |
| 専 攻 実 技 | 自動化システム応用実習<br>コンピュータ応用実習<br>電子装置設計製作実習<br>電動車両走行システム設計製作課題実習<br>発電電力制御システム設計製作課題実習<br>ロボット機器実習、ロボット装置設計製作課題実習 | 第三種電気主任技術者<br>技能検定：シーケンス制御作業2級<br>技能検定：電気系保全作業2級<br>第一種電気工事士<br>産業用ロボットの教示等<br>および検査等の業務に係る特別教育 |
| 応 用 実 技 | 電動力応用装置設計製作課題実習<br>工場自動化システム設計製作課題実習<br>自然エネルギー応用装置設計製作課題実習<br>ロボットシステム運用構築課題実習                                | 機械装置の設計・開発技術者<br>自動化・省力化装置の設計・開発技術者<br>メカトロニクスエンジニア、ロボティクスエンジニア<br>電気設備の設計・施工・管理者 等             |

YouTube



## 学年ごとの目標

### 1年(3年次)

電動機利用技術、自動化技術、および電気エネルギー利用技術の技能・技術を深めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する能力を習得します。

### 2年(4年次)

ワーキンググループ方式により、電動力応用装置、工場自動化システム、および自然エネルギー応用装置の設計から製作までの創造的・実践的モノづくり能力を習得します。

## 授業・実習



電動力応用機器実習

電動車両に取り付けるモータとそれを動かすための制御回路を設計し、製作します。設計どおりに完成したかを様々な測定装置を使用して、確認します。



ロボット装置設計製作実習

ロボットと組み合わせた工場の自動化制御を設計製作する技術を習得します。産業用ロボットや産業用マイコンであるPLC、空気圧制御装置などとネットワークを組み、連携した自動化システムを設計・構築します。



ロボット機器実習

協働ロボットを含む産業用ロボットの動かし方を学び、動作プログラムを作成します。また、安全に関する規格や安全コンポーネントの知識を学び、安全回路を製作します。さらに、PLCによる制御方法を習得します。

## 成果物



電子装置製作実習の成果物

単相インバータ

この装置は、商用電源(AC100V 50Hz/60Hz)を、10Hz～100Hzの任意の周波数に変換するものです。製品設計、試作、評価など、ものづくりの一連のプロセスを習得できる装置です。

### 新しいことに挑戦しよう!

生産電気システム技術科 1年  
坂東 秀哉

私は工業高校を卒業後、電気エネルギー制御科を経て生産電気システム技術科に進学しました。近年ではEVやパワー半導体への関心が高まっています。当科では、EVに必要なモータ駆動回路やセンサ回路などの設計方法を学び、実際の製品開発を通してグループワークの進め方を学びながら、発想力や問題解決能力を培うことができます。約7割の科目が実習で構成されており、手を動かす作業が多いため、座学だけでは味わえない楽しさがあります。



### 学生・先生からひとこと



### 未来の産業界を支える

職業能力開発教授  
秋間 紳樹

当科では、電気の仕組みを応用した電力をきめ細やかに制御する技術や、ロボットを用いた工場の作業を自動化する方法を学びます。豊富な実験機材・計測機器を用いて幅広く電気の知識を習得し、製品の企画から設計・製作、評価まで一連の流れを管理する能力も身に付きます。GX(グリーントランスフォーメンション)やDX(デジタルトランスフォーメンション)が進む現代社会で、省エネで効率的な工場を作るために必要な知識や技術を身につけ、未来の産業界を支えるエンジニアを目指しませんか?

# 電子情報技術科

Department of Electronic Information Technology

ハードとソフト、両面に精通するエンジニアを目指す



電子情報技術科では、ロボットや家電に代表されるような組込み機器の製作に必要な知識と技術を学びます。

組込み機器を製作するには、電子回路の設計・製作に関するハードウェアの知識・技術と、その機器の動作を制御するためのソフトウェアの知識・技術が必要となるため、その両面に精通するエンジニアの育成を目指しています。

| 主要教科 | 教 科   | 実験・実習  |
|------|---|--|
| 基 础  | 電磁気学、電子工学<br>電子回路、情報通信工学<br>データ構造・アルゴリズム<br>組込みシステム工学<br>環境エネルギー概論                          | アナログ回路基礎実習<br>デジタル回路基礎実習<br>情報通信工学実習<br>電子機器製作実習<br>組込みソフトウェア基礎実習          |
| 専 攻  | アナログ回路技術<br>デジタル回路技術<br>センサ工学<br>マイクロコンピュータ工学<br>組込みオペレーティングシステム<br>ファームウェア技術<br>インターフェース技術 | アナログ回路実習<br>デジタル回路実習<br>マイクロコンピュータ工学実習<br>ファームウェア実習<br>組込み機器製作実習<br>総合制作実習 |

#### 主要な実験・実習設備

ネットワークサーバ  
デジタルオシロスコープ  
電子CAD (CR-8000)  
基板加工機  
パソコンコンピュータ (Windows, Linux)  
計測制御システム  
組込み機器実習システム

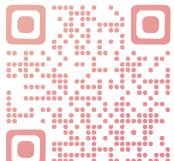
#### 主な資格取得例

技能検定：電子機器組立て作業 2 級  
IT パスポート  
基本情報技術者

#### 目指せる職種

組込みソフトウェア技術者  
電子回路設計技術者  
システムエンジニア  
情報通信機器・電子機器設計開発エンジニア  
ネットワークエンジニア 等

YouTube



## 学年ごとの目標

**1年**

コンピュータに関わる基礎的な部分を学習します。  
電子情報分野に必要な電子回路や情報処理の  
基本的な専門知識と技能を実技・学科を通して習得します。

**2年**

1年次で習得したことをベースに、  
組込み機器の設計製作、制御プログラムの  
制作を行います。

## 授業・実習



組込みソフトウェア基礎実習

プログラミング実習の様子。1年前期にC言語、2年前期にJava言語を学びます。電子CADやFPGAに関する実習などでもパソコンを使用します。



電子回路設計製作実習

電気回路や電子回路、マイコン周辺回路の製作や測定を行う実習は、実習場で実施します。1名ずつ、あるいは2~3名のグループで課題に取組みます。



総合制作実習

2年の総合制作実習では、1年次で学んだ内容をもとにテーマごとに新しい内容を学び、修了までに成果物の完成を目指します。写真は、VRアプリケーションを開発している様子です。

## 成果物



総合制作実習「市民バス乗降客数集計システムの開発」の成果物の1つで、バスに搭載した車載器から収集したバスの位置情報や乗降客数をもとにバス利用者向けの情報を発信するために制作したAndroidスマートフォン用アプリケーションです。



自然と技術が身に付きます!

電子情報技術科 1年  
奥矢 詩乃

私は普通科高校から北陸能開大に入校しました。専門的な授業が多く、不安な部分も多かったですですが、先生方からのサポートも手厚く、高校で専門的なことを学習していない私でもわかるように細かく指導していただいたため、高校で学習してきた人と同じレベルで学べています。

実習では課題の製作を通して、技術が自然に身に付き、ものを作り上げる達成感が味わえます。

将来、プログラマになるために資格試験など色々なことに挑戦していきたいです。

学生・先生から  
ひとこと



明日を創る技術を求めて!

職業能力開発講師  
井村 直人

私たちの生活は、電子情報通信技術によって支えられており、近年は、DXの推進により、IoT・AI・ビッグデータ・5G・MR・協働ロボットなどの複合的な技術が浸透しつつあります。

当科では、IT分野や組込み分野の実践的な技術者の養成を目的に、ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術等、幅広い技術をバランスよく学ぶことができます。授業以外でも、技能五輪全国大会等への取組みや各種試験の挑戦に指導員が一丸となって支援しております。皆さんの将来を見据えた学びのお手伝いをしますので、ものづくりの技術者を目指し、ぜひ一緒にがんばりましょう。

「ひと」と「もの」が相互につながる高度情報社会で即戦力として活躍する

# 生産電子情報システム技術科

Department of Production Electronic Information Systems Technology



身の周りの電子機器や家電、産業機械にはコンピュータが組込まれ、あらゆるもののがネットワークでつながる世の中となりました（IoT）。また今後DX（デジタルトランスフォーメーション）が進むことでその可能性はさらに広がります。当科では、IT業界で必要とされるプログラミング技術、セキュリティの知識をさらに深め、組込み系システム開発に重要な、アナログとデジタルによる複合電子回路の回路設計、センサ活用などのハードウェア技術と、産業用ロボットの基礎知識を習得できます。また、このような電子系と情報系の要素や関連知識と技術を融合して、製品やシステムの企画・開発および設計・製作から評価までもできる生産現場のリーダーとなる人材育成を目指しています。

| 主要教科 | 教 科  |
|------|--|
| 専攻学科 | 生産管理、品質管理、創造的開発技法、組込みシステム設計<br>複合電子回路応用設計技術（電子回路理論と設計）<br>セキュアシステム設計（ネットワーク）、ロボット機器                                |
| 専攻実技 | 実装設計製作実習（電子CAD や回路製作）<br>制御回路設計製作実習<br>センシングシステム構築実習（画像処理）<br>通信プロトコル実装実習（プログラミング）<br>組込みシステム構築実習、AI 技術応用、ロボット機器実習 |
| 応用実技 | 電子通信機器設計製作課題実習<br>組込みシステム構築課題実習  |

#### 主要な実験・実習設備

マイコン制御開発ソフトウェア、電子回路設計ソフトウェア  
プリント基板設計ソフトウェア、2次元CADソフトウェア  
FPGA 開発環境ソフトウェア、デジタルオシロスコープ  
スペクトラムアナライザ、トラッキングジェネレータ  
プリント基板加工機、卓上レーザ加工機

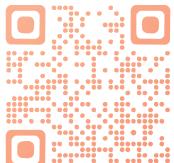
#### 主な資格取得例

技能検定：電子機器組立て作業2級  
基本情報技術者、応用情報技術者  
産業用ロボットの教示等  
および検査等の業務に係る特別教育

#### 目指せる職種

システムエンジニア（オープン系・Web系）  
プログラマ（受託ソフトウェア、社内システム）  
ネットワークエンジニア  
(ネットワーク・サーバ構築／運用／保守)  
カスタマエンジニア、組込み系エンジニア  
電子回路技術者・電気設備の設計、施工、管理者 等

YouTube



## 学年ごとの 目標

### 1年(3年次)

ネットワーク技術を基盤として、電子回路設計製作や組込みプログラミングなどの電子情報分野のものづくりに必要な専門的技能・技術を習得し、ワーキンググループ方式により実践していきます。

### 2年(4年次)

専門分野の深化を図るとともに、皆と話し合いながら、構想・設計・制作・テスト・評価といった、一連のシステム開発の流れを実践していきます。

## 授業・実習



組込みシステム構築実習

プログラミング実習では、1人1台のコンピュータ環境が整備され、様々な設計や開発を行うことができます。



制御回路設計製作実習

システムの中核をなす、電子回路基板の設計から製作・実装まで、貫徹して進めていきます。



標準課題（ワーキンググループ方式）

システム開発は規模が大きく、共同作業が重要です。共通認識を持つようにミーティングを重ね、設計資料を作成します。

## 成果物



画像処理と無線通信機器を使って役に立つものを設計・製作しケースも加工する課題を4名程度のグループで行います。写真はプレイヤーが子機を持ち、鬼の役を親機が担い、「だるまさんが転んだ」ゲームができる製作物です。



グループによる  
システム開発経験で  
レベルアップ!

生産電子情報システム技術科 1年  
岩波 玲雄

応用課程では、専門課程で学んだソフトウェア・ハードウェアの知識や技術を活かして、機械実習や画像処理などを学びます。また、1年後期の標準課題では、グループに分かれて仕様決定から製品のテストまでの一連の流れを実習を通して学びます。コミュニケーション能力や、製品開発の手法を身につけることで、企業に就職したときに即戦力になります。これからの時代に求められる情報技術について実習を通して身につけられることが、当科の特徴です。



学びを未来に生かせ!!

職業能力開発准教授  
長田 健

「十分に発達した科学技術は、魔法と見分けがつかない。」

有名なSF作家の言葉です。

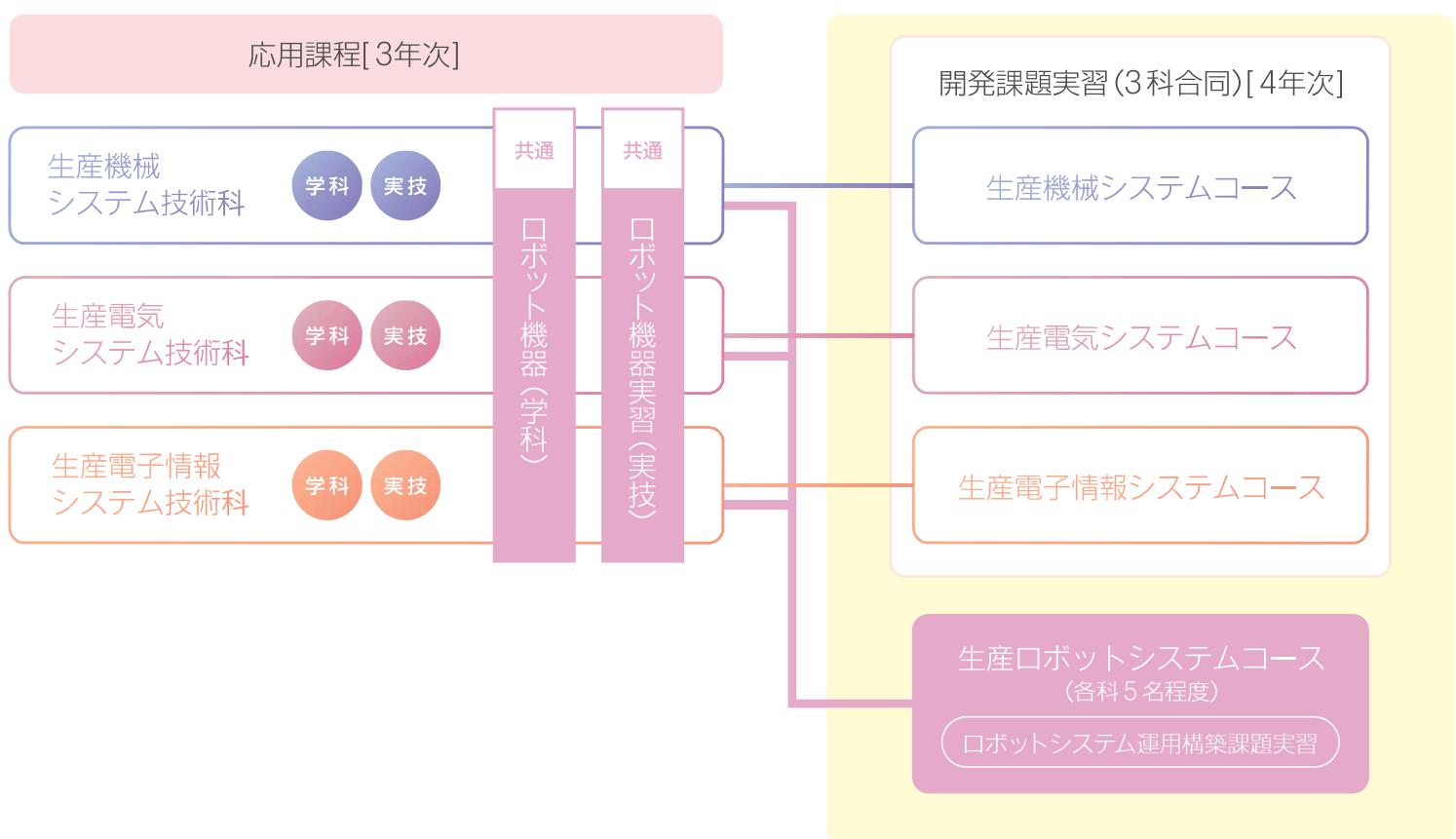
電子情報技術は、センサという「目」を、モータという「筋肉」を、ネットワークという「口」や「耳」を、コンピュータという「頭脳」を、あたかも魔法のように、モノや人に付与することができるスキルです。そして、その使い手は、スマートフォン、ロボット、自動運転や人工知能など、魔法付与された製品やサービスの創造を通して、世界をより豊かにする役割（ロール）を担っています。

あなたも当校で、未来の魔法使いを目指してみませんか？

# 生産ロボットシステムコース

Robot System Course

応用課程の生産機械システム技術科、生産電気システム技術科、  
生産電子情報システム技術科の各科に生産ロボットシステムコース  
(以下、「ロボットコース」)が設置されています。  
3年次では、全科の学生がロボット共通科目を受講します。  
4年次になると、ロボットコースの学生は  
開発課題実習としてロボット課題実習に取り組みます。



生産ロボットシステムコースの目標は?

各科の強みを活かし、産業用ロボットを活用した生産システム  
の構築、運用管理、保守および改善ができる「将来の生産技術・  
生産管理部門のリーダー」の育成を目指します。

どうすれば、生産ロボットシステムコースを専攻できるの?

応用課程(生産機械システム技術科、生産電気システム技術科、  
生産電子情報システム技術科)に進学し、4年次の4月までに  
コースを選択します(定員:各科5名程度)。





# 開発課題

## Technical Challenges in Development

4年次に実施する開発課題は、応用課程3科が専攻科の枠を越えてプロジェクトチームを構成し、互いの技術要素を集結させ、企画から製作までの一連のプロセスを実践する、4年間の集大成となる実習です。開発課題は実際の生産現場の働き方を強く意識しています。この実習により、自分の専門分野に責任を持つようになることはもちろんですが、他の専門分野の学生と協業することで、自分の専門分野だけではなく異分野の知識を含めた広い視野を身につけることができます。開発課題を通して、実践力を養い「ものづくり現場を担う将来のリーダー」を育成します。



### 3つの分野が連携



### 実践力を習得

創造的能力　コミュニケーション力　工程管理能力

自己研鑽力　チームワーク力　生産管理能力

応用力　問題解決能力　リーダーシップ力

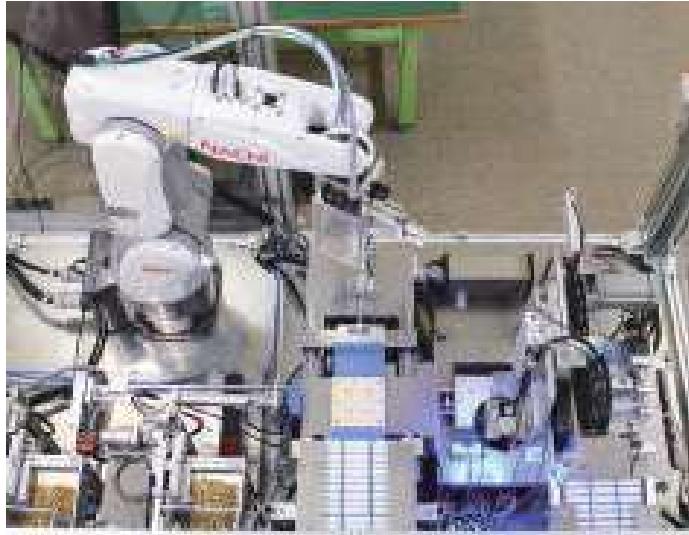


### プロジェクトテーマ一覧

- 校内における物品搬送車システムの開発
- 自動梳綿機の開発
- 大型ペアリング用内外輪を仕分けするモデルシステムの開発
- 卓上レーザー彫刻機の開発
- 産業用ロボットを活用した樹脂製品の加工検査システムの開発

※令和6年度の取組例





## 産業用ロボットを活用した樹脂製品の加工検査システムの開発

本システムは、供給・加工・検査の3つの工程で構成され、ナットと製品の供給、ナットの圧入、検査・搬出を自動化します。ロボット制御器(CFD)と4台のマイコン(Raspberry Pi 5×3台、STM32F4×1台)で各機器を制御し、カメラやレーザー距離センサを用いた高精度な加工・検査を実現します。検査では機械学習を活用し、傷や汚れを高精度に判別。タッチパネルUIを通じてデータ管理や操作が可能です。本システムの導入により、生産効率の向上と品質の安定化を実現します。



産業用ロボットを活用した  
樹脂製品の加工検査システムの開発  
チームリーダー  
生産電気システム技術科2年  
裏野 優仁

専攻が違う他学科の作業を理解し、それを把握した上で提案やサポートをするのが大変でした。また、一人の作業の遅れがチーム全体に影響するため、メンバーの進捗を常に確認し、遅れている場合の対応に苦労しました。大学校で学んだ知識や技術だけでは対応が難しいため、新しい情報を調べたり、学習や実験を繰り返したりすることも多く、大変なこともありました。しかし、メンバー同士で支え合いで乗り越えることができました。修了後はテクノイニストラクター(職業訓練指導員)になる予定なので、この経験を活かしていきたいです。



生産電気システム技術科  
職業能力開発准教授 篠崎 健太郎

本テーマは、企業から「半自動の工程を全自動化すること」「産業用ロボットの活用範囲を広げること」という2つの課題を受けたことがきっかけでスタートしました。学生たちは、企業への企画報告や意見収集を行いながら、実践的な学びを深めています。さらに、学内では定期的に報告会を実施し、計画の修正や新たな提案を繰り返します。このような環境の中で、学生たちはプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を磨き、実社会で求められるスキルを身につけています。



# 就職支援・就職実績

Career Support & Employment Record



15年連続で就職率100%達成しました！

北陸能開大では各科担任と就職支援アドバイザーが連携して、学生一人ひとりの適性に合わせてきめ細かく就職活動をサポートします。北陸能開大を修了した学生は、企業から高く評価されており、ものづくり企業の最先端で即戦力として活躍しています。

## Point

### 就職支援ガイダンス

3月からの就職活動がスムーズにスタートできるように自己分析や履歴書の書き方、面接対策などの講座を実施しています。

### ジョブ・カード作成支援

ジョブ・カードを利用したキャリアプランニングを作成し、自己理解や将来のキャリア形成に役立てます。

### 経営者講話

地元企業の経営者にお越しいただき、大切にしている考え方や今後のキャリアを築くアドバイスをいただいております。

### 学内合同企業説明会

企業を招き学内で合同企業説明会を開催します。企業の採用担当者と直接話しをする機会となり、ここから就職活動が本格的にスタートします。



### 就職支援アドバイザー 新原 則子

就職を考えるとき、学生気分から大人への意識の切り替えが大切です。「有名だから、格好良い職種だから」といった単純な憧れではなく、求人情報を読み取り、働くことへの自覚が求められます。こうした就職活動をさまざまな角度からサポートするのが就職支援室です。素早い企業情報収集と学生一人ひとりに寄り添った助言を基本に、採用実績のある企業との関わりを深め、地元の新川地区振興会会員企業とも連携しています。企業と就活生の“生の声”を聞く実践型支援で、真に働きたい企業への就職を目指します。

## 主な就職実績(過去3年間)

### 機械系 生産技術科/ 生産機械システム技術科

|                    |            |           |                    |
|--------------------|------------|-----------|--------------------|
| (株)SCREEN SPE ワークス | (株)桑山      | (株)スギノマシン | ファインネクス(株)         |
| YKK(株)             | コマツNTC(株)  | (株)セイキ    | (株)ミズノマシナリー        |
| YKKAP(株)           | コンチネンタル(株) | ゼオンノース(株) | ミユキ化成(株)           |
| アイナックス稻本(株)        | サンエツ金属(株)  | 立山科学グループ  | (株)リッセル            |
| エヌアイシ・オートテック(株)    | 三光合成(株)    | 中越合金鋳工(株) | (株)ロキテクノ           |
| (株)カイスイマレン         | シーケー金属(株)  | 津根精機(株)   | (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 |
| キタムラ機械(株)          | 瀧谷工業(株)    | 富山地方鉄道(株) |                    |

### 電気系 電気エネルギー制御科/ 生産電気システム技術科

|            |             |              |                    |
|------------|-------------|--------------|--------------------|
| (株)MOLDINO | (株)高志インテック  | シロウマサイエンス(株) | ファインネクス(株)         |
| YKK(株)     | コーセル(株)     | (株)スギノマシン    | (株)ほくつう            |
| 朝日建設(株)    | 三協立山(株)     | (株)セイキ       | 北電テクノサービス(株)       |
| 大森機械工業(株)  | 三晶MEC(株)    | 立山科学グループ     | ホシザキ北信越(株)         |
| (株)開進堂     | (株)シキノハイテック | 津根精機(株)      | 菱越電機(株)            |
| (株)きんでん    | シードシステムズ(株) | (株)でんぞく      | (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 |

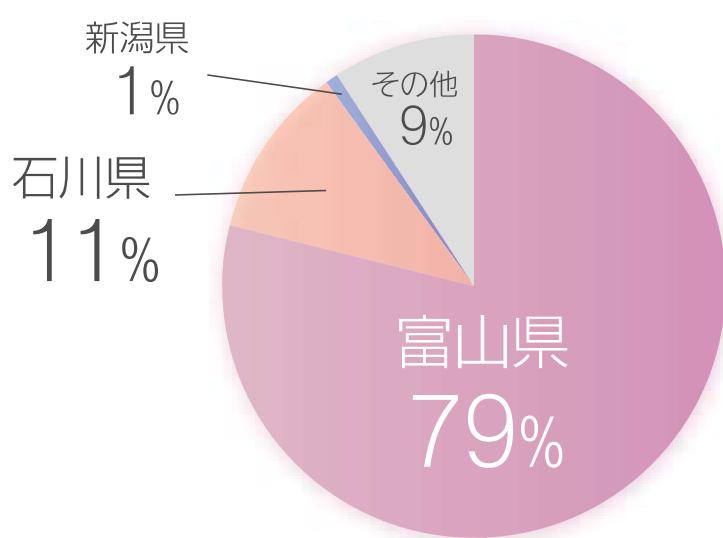
### 電子情報系 電子情報技術科/ 生産電子情報システム技術科

|             |                  |                |                    |
|-------------|------------------|----------------|--------------------|
| AWS(株)      | (株)アスプロミュニケーションズ | 日産自動車(株)       | 北陸コンピュータサービス(株)    |
| (株)HCS プラス  | コマツNTC(株)        | (株)日本オープンシステムズ | 三菱電機ビルソリューションズ(株)  |
| (株)NTTデータ北陸 | コンチネンタル(株)       | (株)日本抵抗器製作所    | (株)リニア・サーフィット      |
| NSK富山(株)    | 三晶MEC(株)         | (株)ビジュアルソフト    | (株)ユーコム            |
| YKK(株)      | (株)シキノハイテック      | (株)プロックス       | (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 |
| YKKAP(株)    | (株)ソフト           | 北銀ソフトウエア(株)    |                    |
| (株)アイペック    | 大平洋製鋼(株)         | (株)ほくつう        |                    |

## 就職企業の所在地

(2024年3月実績)

多くの学生が富山県内企業へ就職しています。



# Campus Calendar

## 年間イベント・カレンダー

授業以外にも、1年を通じてさまざまなイベントが盛りだくさん!

学校行事以外にも地域に開かれたイベントや各種競技大会にも積極的に参加しています。



入学式



球技大会



魚津市長激励会



4

April

5

May

6

June

7

July

8

August

9

September

入学式

集中実習



球技大会

球技大会



オープン  
キャンパス

オープン  
キャンパス

魚津市長激励会

夏休み

オープン  
キャンパス

若年者ものづくり  
競技大会



オープンキャンパス

## サークル活動

様々なサークルが活動しております。

活動状況は年々異なります。

電気自動車  
サークル



ものづくり  
サークル



ボードゲーム  
サークル



軽音  
サークル



ダーツ  
サークル



# 10

October

# 11

November

# 12

December

# 1

January

# 2

February

# 3

March

集中実習

魚津市長激励会

集中実習

就職支援  
ガイダンス

学内合同  
企業説明会

〇〇魚津

技能五輪全国大会

冬休み

ポリテックビジョン  
in 新川

修了式

能開大フェア・  
創魂祭（学園祭）

ビジネスプラン  
コンテスト

就職支援  
ガイダンス

就職支援  
ガイダンス

春休み

就職支援  
ガイダンス

就職支援  
ガイダンス



オープン  
キャンパス



フットサル  
サークル



バレーボール  
サークル



学生自治会



学生自治会は各種  
サークル活動の管  
理、球技大会や創  
魂祭（学園祭）などイ  
ベントの企画・運営を行  
います。自治会員  
同士で過ごす時間は、学  
生生活の中でも貴重なも  
のです。一緒に北陸能  
開大を盛り上げまし  
ょう！

# Campus Map

Tsurugidake

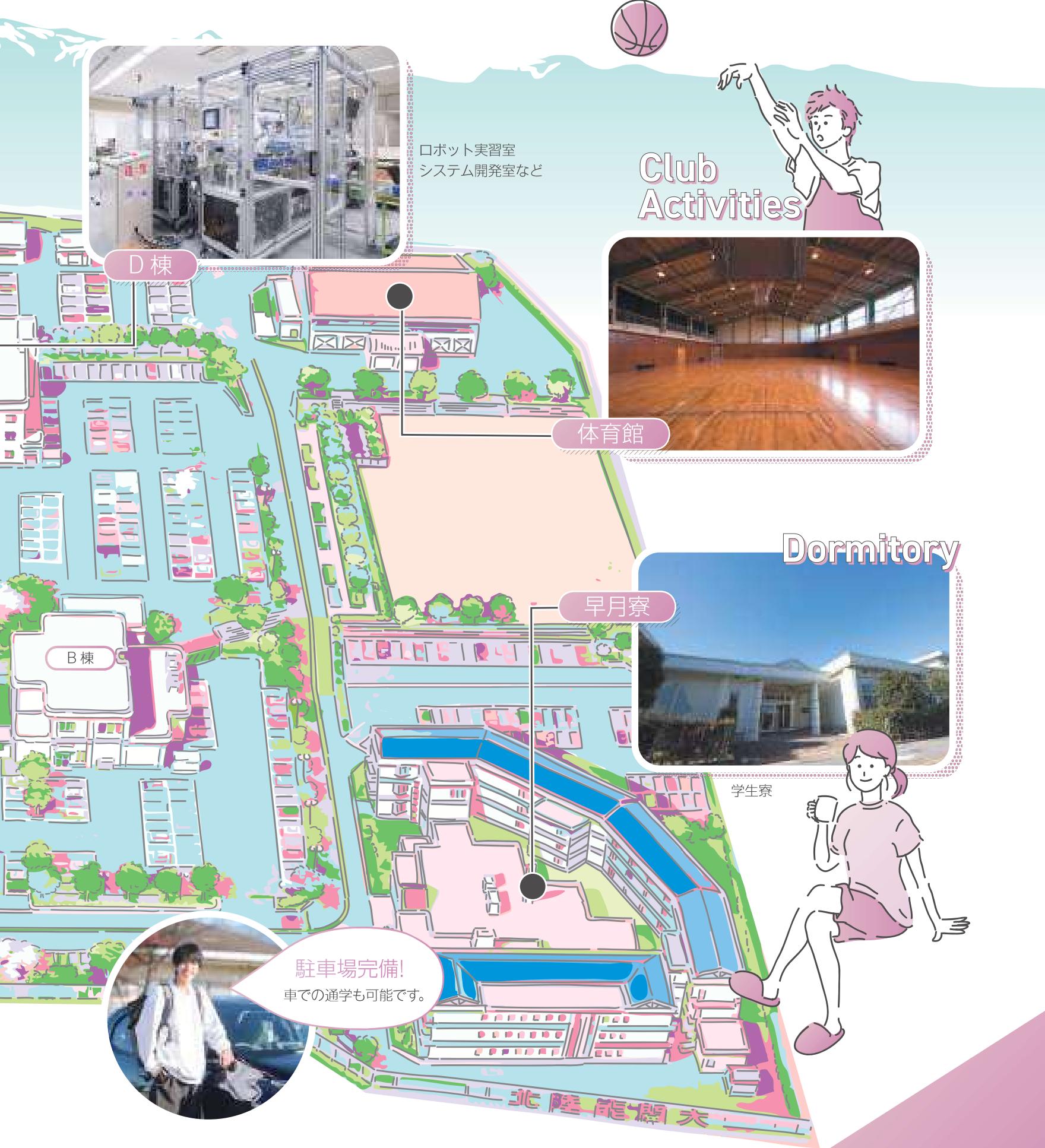
Tateyama

## キャンパスマップ

雄大な北アルプスと広大な富山湾に囲まれた自然豊かなキャンパスには、各科ごとに生産現場を意識した最新の設備と学生寮・図書館・食堂などの学生生活に欠かせない施設を完備。快適なキャンパスライフを送ることができます。



# Find Your Place, Create Your Future!



# My Daily Life

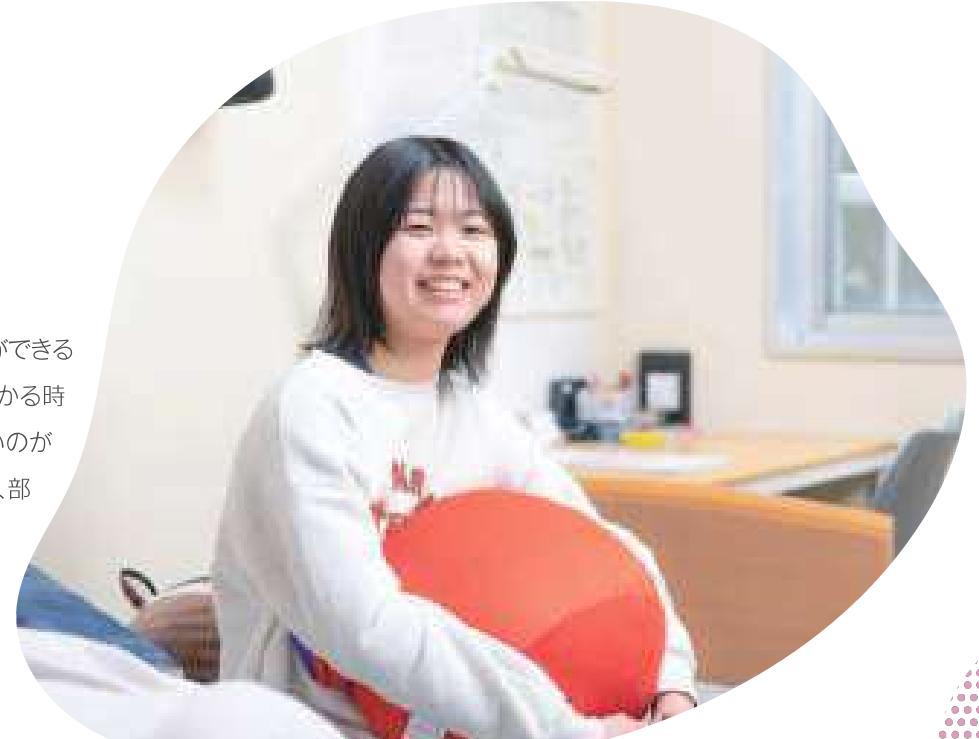
## 学生の1日

[ 寮 ] 電子情報技術科 1年  
奥矢 詩乃  
石川県出身

学生寮では、平日3食バランスの良い食事をとることができます。家事の負担が少なくて済みます。また通学にかかる時間もないのに、自分の好きなことに使える時間が多いため、良いところだと思います。他の寮生とバスケをしたり、部屋に集まっておしゃべりをしたりするのも楽しいです。

### Schedule

- 7:40~ 8:45 起床・朝食・準備
- 8:50~12:15 授業
- 12:15~13:00 昼食
- 13:00~16:25 授業
- 16:30~17:30 下校・夕食
- 18:00~21:30 アルバイト
- 22:00~ 0:00 入浴・自由時間
- 0:00 就寝



|    | 月        | 火            | 水      | 木      | 金             |
|----|----------|--------------|--------|--------|---------------|
| 1限 | 電磁気学     | 数学           | 電気数学演習 | 物理     | 電気電子工学実験      |
| 2限 | 電子工学     | 数学演習         | 電気回路   | 保健体育I  | 電気電子工学実験      |
| 3限 | 電子情報数学   | 電子工学         |        | 電子情報数学 | 組込みソフトウェア基礎実習 |
| 4限 | アルゴリズム基礎 | マイクロコンピュータ工学 |        | 英語     | 組込みソフトウェア基礎実習 |



[ 寮 ] 生産電子情報システム技術科 1年  
鶴賀 善太郎  
石川県出身

地元が離れているため、学生寮に入れば親も安心できるだろうと思い、寮を選びました。寮では友人と一緒に勉強したり、ボードゲームをしたりして過ごしています。最近は、社会人チームのビーチボールに参加することや新しいボードゲームを見つけることにはまっています。

### Schedule

- 7:30~ 8:45 起床・朝食・通学
- 8:50~12:15 授業
- 12:15~13:00 昼食
- 13:00~16:25 授業
- 16:30~17:00 下校・夕食
- 17:00~21:00 アルバイト
- 21:00~ 1:00 入浴・自由時間
- 1:00 就寝

|    | 月           | 火            | 水           | 木            | 金      |
|----|-------------|--------------|-------------|--------------|--------|
| 1限 | 制御回路設計製作実習  | アナログ回路応用設計技術 | 組込みシステム構築実習 | セキュアシステム設計   | ロボット機器 |
| 2限 | 制御回路設計製作実習  | アナログ回路応用設計技術 | 組込みシステム構築実習 | 機械工学概論       | 安全衛生管理 |
| 3限 | 通信プロトコル実装実習 | 機械工作・組立て実習   |             | デジタル回路応用設計技術 | 安全衛生管理 |
| 4限 | 通信プロトコル実装実習 | 機械工作・組立て実習   |             | デジタル回路応用設計技術 | ロボット機器 |



[通学]  
電車・バス

電子情報技術科 2年  
奥山 蒼梧  
富山県出身

舟橋村の自宅から電車を利用して通学しています。電車での通学は、資格などの勉強ができるところが良いと思います。通学中は勉強のほかにもゲームをしたり音楽を聴いたりしています。休日は主にアルバイトに行っていますが、アルバイトがない日は自宅でゲームなどをしてゆっくり過ごしています。

*Schedule*

- 7:00～ 7:40 起床・朝食・準備
- 7:40～ 8:40 通学
- 8:50～12:15 授業
- 12:15～13:00 昼食
- 13:00～16:25 授業
- 16:25～17:40 下校
- 18:00～22:00 アルバイト
- 22:00～ 0:00 自由時間
- 0:00 就寝

[通学]  
車

生産技術科 2年  
中村 明輝  
富山県出身

富山市から車で通学しています。自宅から通う手段として自動車が一番便利だと思ったので車通学にしました。時間に追われるところなく、安全に通学できるのが車通学の良いところだと思います。最近はサッカーのゲームにはまっていて、休日も友人とゲームをしたり遊んだりして過ごしています。



*Schedule*

- 7:30～ 7:50 起床・朝食・準備
- 7:50～ 8:30 通学
- 8:50～12:15 授業
- 12:15～13:00 昼食
- 13:00～16:25 授業
- 16:30～17:10 下校
- 17:10～20:00 自由時間
- 20:00～21:30 夕食・入浴
- 21:30～ 0:00 自由時間
- 0:00 就寝

|    | 月       | 火                    | 水        | 木      | 金          |
|----|---------|----------------------|----------|--------|------------|
| 1限 | CAD実習II | 数値制御加工実習I・<br>数値制御加工 | キャリア形成概論 | 総合制作実習 | シーケンス制御    |
| 2限 | CAD実習II | 数値制御加工実習I・<br>数値制御加工 | キャリア形成概論 | 総合制作実習 | シーケンス制御    |
| 3限 | CAD実習II | 数値制御加工実習I・<br>数値制御加工 |          | 総合制作実習 | シーケンス制御実習I |
| 4限 | CAD実習II | 数値制御加工実習I・<br>数値制御加工 |          | 総合制作実習 | シーケンス制御実習I |

# 授業料等・融資制度

Tuition and Fees & Financial Assistance

## 授業料等

入校料

授業料

専門課程 169,200円

年 間 390,000円

応用課程 112,800円

※前期・後期2分割納入(各期分は195,000円)

※所定の手続きを行うことにより、延納・分納制度を利用することができます。

※各科で使用する教科書、作業服等は個人負担になります。

### 授業料等減免制度

申請者に対し家計・多子要件や成績要件等により審査を行い、  
それぞれの基準を満たす場合に入校料および授業料が免除されます。

申請時期

前期(4月)・後期(10月)の年2回

免除額

入校料および授業料の1/4、1/3、2/3、全額

## 融資制度

### 技能者育成資金融資制度(労働金庫)

当校校長から推薦を受けた学生に対して、成績や収入状況を審査のうえ、  
学費等への充当資金が労働金庫から融資される制度があります。  
(有利子・年2%)

融資上限額  
(1年あたり)

自宅通校 600,000円

自宅外通校 690,000円

申請時期

4月～10月

### 魚津市ものづくり人材育成奨学金制度

修了後に魚津市内に住所を有し、富山県内で就職する意思がある学生に対し、入校料および授業料相当の資金が無利息で貸与されます。修了後の定められた期間、魚津市内に住所を有し、富山県内で就職した場合には、全額返還免除となります。ただし、資金の貸与には審査があります。

### 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

入校と在校中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。固定金利で最大350万円(一定の要件に該当する場合は450万円)まで貸付を申請することができます。貸付には収入要件等がありますので、詳しくは、日本政策金融公庫のホームページをご参照ください。

# 早月寮

Dormitory



自宅から当校まで遠く、通学が困難な学生のために、敷地内に鉄筋3階建ての早月寮（学生寮）があります。学生寮は、プライバートを重視した全室個室と充実した設備、そして毎日栄養バランスを考えた食事が3食用意されています。また、防犯面でも管理人がいるため、セキュリティ万全の環境で安心して寮生活を送ることができます。

希望者は選考の上入寮することができます。

## Point



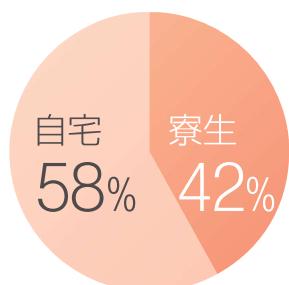
### 個室情報

- 約10 m<sup>2</sup>（約6畳）
- エアコン
- 学習机
- 椅子
- 電気スタンド
- ベッド
- タンス
- カーテン
- クローゼット
- 食堂
- 談話室
- 浴室
- 電子レンジ
- 寮生用駐車場
- 洗濯室（洗濯機・乾燥機設置）
- 冷蔵庫

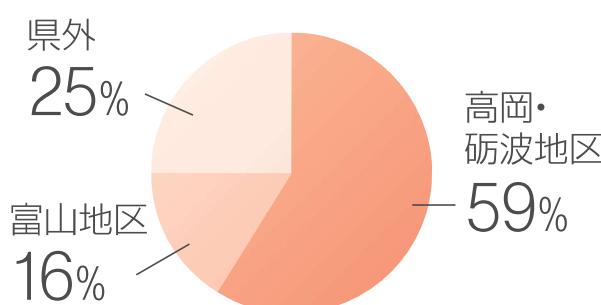
### 学生寮設備

| 寮費              | 食費          |
|-----------------|-------------|
| 17,700円／月       | 約30,000円／月  |
| 施設使用料 4,700円    | 各部屋の電気料金は   |
| 内訳 共益費 12,500円  | 電気メーター      |
| 備品更新積立金 500円    | による実費での個人負担 |
| ※令和6年度実績        |             |
| 金額は変動する場合があります。 |             |

### 寮生と自宅通学生の割合 (令和6年度専門課程入校生)



### 寮生の出身割合 (令和6年度専門課程入校生)



# 全国大会等の実績

National Convention Achievements

## 若年者ものづくり競技大会

企業等に就職していない20歳以下の若年者を対象にした競技大会です。令和6年度は群馬県で開催され、当校から「機械製図」「旋盤」の職種で出場しました。



## 技能五輪全国大会

企業、職業能力開発施設、工業高校等の23歳以下の青年技能者を対象とした競技大会です。国際大会の選手選考を兼ねています。令和6年度は愛知県で開催され、富山県代表として当校から「電子機器組立て」の職種で出場しました。



## ビジネスプランコンテストHIT2024

(Hokuriku Innovation Trial-2024)

企業や学校からICTを利活用した技術・商品・サービスのアイデア、ビジネスプラン、ビジネスモデルを発掘し、地域の活性化に寄与することを目的とした大会です。

令和6年度はHIT2024に出場し、ICTシビックプライド賞を受賞しました。



# よくある質問

## FAQ

Q1

名前が大学校となっていますが、普通の大学と違うのですか？

A1

当校は「職業能力開発促進法」に基づき設立された厚生労働省所管の“大学校”です。「学校教育法」で定められている大学ではありません。ものづくりの基本を習得し、企業の製造現場での最新の技能・技術に対応できる人材を養成しています。

Q2

専門課程を修了して、すぐに就職することは可能ですか？

A2

可能です。その場合は「短大卒」と同等に扱われます。また、応用課程を修了した場合は「大卒」と同等に扱われます。

Q3

バイクや車での通学はできますか？また最寄り駅からバスはありますか？

A3

駐車場、駐輪場を完備しているので、バイク、車および自転車での通学が可能です。入校後、学務課に申請して許可を受けてください。バスは魚津駅、西魚津駅から運行している魚津市民バスが利用できます。

Q4

工業のことは何も知らない普通科から進学しても大丈夫ですか？

A4

工業科出身の進学者は約1/3です。また、当校は少人数授業で基礎から学ぶことができるカリキュラムを組んでいるので、ものづくりに興味があれば文系であっても問題ありません。

Q5

女子学生はどれくらいいるですか？

A5

生産技術科3名、電気エネルギー制御科3名、電子情報技術科6名、生産機械システム技術科1名、生産電気システム技術科1名、生産電子情報システム技術科2名、合計16名の女子学生が在籍しています。(令和6年12月末現在)

Q6

大学院への進学は可能ですか？また、その実績はありますか？

A6

志望する大学が当校の応用課程修了を「学士」と同等と認めた場合、大学院への受験が可能となります。当校からも国立大学の大学院へ進学しています。また、職業能力開発研究学域を受講し、学位授与機構から生産工学修士を取得する道があります。

Q7

応用課程には、どのようにして進学できるのですか？

A7

専門課程から応用課程に進学するためには、入校試験を受けて合格する必要があります。入校試験には、推薦入試(書類審査と面接)と一般入試(専門的知識を問う筆記試験と面接)があります。

Q8

奨学金制度はありますか？

A8

P29の融資制度のほか、各自治体が設けている奨学金のうち、当校学生が利用できる奨学金があります。詳しくは、住居地の自治体にお問い合わせください。

Q9

授業は何時から始まりますか？またアルバイトはできますか？

A9

授業は8時50分から16時25分まで、1時限は100分です。放課後や休日など学業に差し支えない範囲でアルバイトをすることは可能です。

# 入試情報

Admissions Information

## 令和8年度募集科・定員

生産技術科

電気エネルギー制御科

電子情報技術科

30名

25名

25名

## 令和8年度入校試験等の日程

| 入試形態                  | 出願受付                                       | 試験日   | 合格発表              | 試験科目                | 入校手続                  | 受験資格   |
|-----------------------|--|---|-------------------|---------------------|-----------------------|--|
| ★一般推薦(公募制)<br>学校推薦型選抜 | A日程  | 令和7年<br>10月1日(水)<br>～<br>令和7年<br>10月7日(火)   | 令和7年<br>10月15日(水) | 令和7年<br>10月27日(月)   | 数学I・面接                | 令和7年<br>11月10日(月)<br>まで  |
|                       | B日程  | 令和7年<br>10月27日(月)<br>～<br>令和7年<br>11月7日(金)  | 令和7年<br>11月15日(土) | 令和7年<br>11月27日(木)   |                       | 令和7年<br>12月10日(水)<br>まで  |
| ★総合型推薦<br>自己推薦        | A日程  | 令和7年<br>10月1日(水)<br>～<br>令和7年<br>10月7日(火)   | 令和7年<br>10月15日(水) | 令和7年<br>10月27日(月)   | 数学I・面接                | 令和7年<br>11月10日(月)<br>まで  |
|                       | B日程  | 令和7年<br>10月27日(月)<br>～<br>令和7年<br>11月7日(金)  | 令和7年<br>11月15日(土) | 令和7年<br>11月27日(木)   |                       | 令和7年<br>12月10日(水)<br>まで  |
|                       | C日程  | 令和7年<br>11月27日(木)<br>～<br>令和7年<br>12月11日(木) | 令和7年<br>12月19日(金) | 令和7年<br>12月24日(水)   |                       | 令和8年<br>1月14日(水)<br>まで   |
|                       | D日程  | 令和8年<br>3月2日(月)<br>～<br>令和8年<br>3月10日(火)    | 令和8年<br>3月16日(月)  | 令和8年<br>3月18日(水)    |                       | 令和8年<br>3月25日(水)<br>まで   |
| 社会人推薦                 | (注)自己推薦入試の日程に準じます。<br>詳細は当校HPをご覧ください。      |   |                   | QRコード<br>           | 数学I・面接                | 就業経験があり、かつ高等学校を卒業した方又はこれと同等以上の学力を有すると認められる方                      |
| 一般(全国統一)<br>一般選抜      | 令和7年<br>12月22日(月)<br>～<br>令和8年<br>1月27日(火) | 令和8年<br>2月5日(木)                             | 令和8年<br>2月17日(火)  | 英語コミュニケーション・<br>数学I | 令和8年<br>3月2日(月)<br>まで | 高等学校を卒業した方<br>(卒業見込みの方を含む)<br>又は実務経験、その他によりこれと同等以上の学力を有すると認められる方 |

# 出身校一覧(過去5年間)

List of Alma mater

## 富山県

- 石動高等学校
- 新湊高等学校
- 富山工業高等学校
- 新川高等学校
- 魚津高等学校
- 高岡工芸高等学校
- 富山商業高等学校
- 新川みどり野高等学校
- 魚津工業高等学校
- 高岡向陵高等学校
- 富山第一高等学校
- 入善高等学校
- 雄山高等学校
- 高岡第一高等学校
- 富山中部高等学校
- 氷見高等学校
- 上市高等学校
- 高岡龍谷高等学校
- 富山西高等学校
- 伏木高等学校
- 呉羽高等学校
- 大門高等学校
- 富山東高等学校
- 不二越工業高等学校
- 高朋高等学校
- 研波工業高等学校
- 富山北部高等学校
- 龍谷富山高等学校
- 小杉高等学校
- となみ野高等学校
- 富山南高等学校
- 八尾高等学校
- 桜井高等学校
- 富山高等学校
- 滑川高等学校
- 雄峰高等学校
- 志貴野高等学校
- 富山いずみ高等学校
- 南砺福野高等学校

## 石川県

- 飯田高等学校
- 金沢学院大学附属高等学校
- 星稜高等学校
- 野々市明倫高等学校
- 石川県立工業高等学校
- 金沢西高等学校
- 七尾高等学校
- 羽咋高等学校
- 金沢市立工業高等学校
- 金沢北陵高等学校
- 日本航空高等学校

## 新潟県

- 新井高等学校
- 上越総合技術高等学校
- 大野高等学校
- 松本工業高等学校
- 糸魚川高等学校
- 東京学館新潟高等学校
- 勝山高等学校
- 工業科  
40名
- 糸魚川白嶺高等学校
- 長岡工業高等学校
- 福井工業大学附属福井高等学校

## 福井県

- 大野高等学校
- 勝山高等学校
- 福井工業大学附属福井高等学校

## 長野県

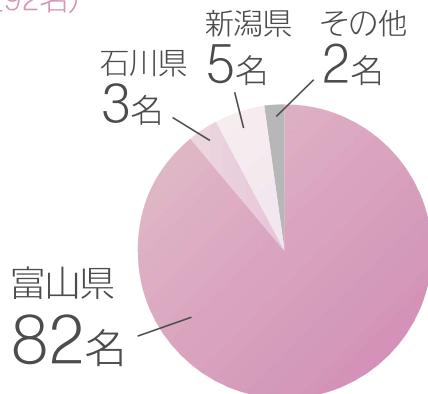
- 松本工業高等学校

## その他

- 阿武野高等学校
- 星槎国際高等学校
- 工業科  
40名
- 鹿島朝日高等学校
- 第一学院高等学校
- 普通科  
38名
- 向陽台高等学校
- 延岡星雲高等学校
- その他  
14名

## 出身県割合

(令和6年度入校生92名)



## 出身科割合

(令和6年度入校生92名)

